

弁護士等の代理人の方が
請求される場合

感染された方 : 基金 太郎
代理人(弁護士) : 東京 一郎

≪ 記入例及び記入上の注意 ≫

(様式第6号)

追加給付金支給請求書

フリガナ キキン タロウ		番号	※支払基金使用欄 (記入不要)	
氏名 (感染された方) 基金 太郎	男・女 男	生年月日 及年齢	昭和○○年○○月○○日 平成○○年○○月○○日 令和○○年○○月○○日 満○○歳	
フリガナ トウキョウト ミナトク シンパン (〒○○○-○○○)	請求者住所及び電話番号 東京 港区新橋○-○-○ 電話番号 ○○ (○○○○) ○○○○			
代理人に関する事項	※ 代理人を指定する場合には太枠内を記載してください。			
	代理人への委任事項	① 社会保険診療報酬支払基金への書類の送付、受付及び問い合わせ等に関する件 ② 追加給付金の受取に関する件 ③ その他 () ※ 該当するものに○をつけてください。(複数選択可)		
	フリガナ	トウキョウト チヨダク カスミガセキ (〒○○○-○○○)		
	代理人住所及び電話番号	東京 千代田区霞ヶ関○-○-○ 電話番号 ○○ (○○○○) ○○○○		
フリガナ	トウキョウ イチロウ	請求者との関係	弁護士	
和解等成立年月日	令和○○年○○月○○日	裁判所名	○○地方	
事件番号	平成○○年()第○○○号	原告番号	○○	
振込先	金融機関名・支店名	○○		本店支店出張所
	フリガナ	トウキョウ イチロウ	預金種目	普通 ・当座 ※該当するものに○をつけてください。
	口座名義	東京 一郎	口座番号(右詰め)	○○○○○○○○○○
通知書の送付方法	支払基金から送付する通知書について、希望の送付形態に○をつけてください。[1 普通郵便 ・ 2 簡易書留]			
<p>症状進展に伴い、特定B型肝炎ウイルス感染者給付金等の支給に関する特別措置法(平成23年法律第126号)に基づき、追加給付金の支給を請求します。 (代理人を指定するときは)併せて、代理人を指定し、委任事項記載欄の事項を委任するとともに、代理人の行為により生じた問題について社会保険診療報酬支払基金は一切その責任を負う必要のないことを確認します。 また、代理人は請求者から委任を受けたことに同意します。</p> <p>令和○○年○○月○○日</p> <p>請求金額 11,000,000 円 (内訳については別紙の通り) 請求者氏名 基金 太郎</p> <p>代理人氏名 東京 一郎 (代理人を指定したとき)</p> <p>社会保険診療報酬支払基金理事長 殿</p>				

請求書提出日現在の年齢をご記入ください。

感染された方ご本人の「住所」及び「電話番号」をご記入ください。

「代理人への委任事項」について、該当する数字を○で囲んでください。該当するものが複数ある場合は、複数の数字を○で囲んでください。

記載事項等について問い合わせることがありますので、連絡可能な番号をご記入ください。

給付金を請求した際の和解調書等からご記入ください。

上記「代理人への委任事項」欄で「2 追加給付金の受取に関する件」を委任している場合は、代理人名義の口座となります。
なお、請求者ご本人の口座とする場合は、上記代理人への委任事項の「2 追加給付金等の受取に関する件」の○は不要です。

支払基金から「支給通知書」及び「振込通知書」を送付いたしますので、希望送付形態の数字を○で囲んでください。

【普通郵便】
受取先の郵便受箱(ポスト)への配達となります。

【簡易書留】
ご本人受取の配達となります。

※ 通知書には、多くの個人情報に記載されていることから、「簡易書留」での送付を推奨しております。

感染された方ご本人の氏名及び代理人の方の氏名をご記入ください。

なお、委任事項が記載されている訴訟委任状を提出された場合は、請求者氏名の記入を省略することができます。

請求書提出年月日をご記入ください。

別紙の「今回請求する追加給付金の額」欄に記入された金額をご記入ください。